

6/3(土) 尾崎幸洋 理工学部教授
日本化学会賞受賞記念講演会

関西学院大学理工学部化学科の尾崎幸洋教授が、平成28年度日本化学会賞を受賞しました。日本化学会は1878年に創立した会員数約4万人の国内最大の化学系学術組織で、世界的にもアメリカ化学会に次いで2番目の規模の学会です。日本化学会賞はその日本化学会の最高の賞であり、化学に関する研究業績が特に優秀な方に贈られるものです。過去の受賞者の中には、野依良治氏、根岸栄一氏、鈴木章氏らノーベル賞受賞者も名を連ねています。

尾崎教授は、未開拓、未発達な分子分光学の分野に独創的なアイデア、研究手法で挑戦し、それを大きく発展させました。同教授の分子分光学の研究は、幅広く総合的なもので、国際的に高く評価されています。

尾崎教授の受賞を記念し、以下のとおり講演会を開催いたします。

※一般参加可、無料、申し込み不要

■演題: 「Creation of Novel Molecular Spectroscopy in Electronic Vibrational Transition - Basic Studies, Development of Instruments, and Application to Chemistry」

■言語: 英語(通訳なし)

■日時: 2017年6月3日(土)14時30分~15時20分

■場所: 宝塚ホテル「宝寿の間」

(阪急今津線 宝塚南口駅下車徒歩1分)

■問い合わせ先:

関西学院大学理工学部 TEL:079・565・8300

6/1(木) 国際学部連続講演会

「トランプ政権と日本の将来」

元在アメリカ特命全権大使 加藤良三氏が登壇

関西学院大学国際学部は、国際的なビジネス・市民社会で活躍できる人材の養成を目指し、角界の第一線で活躍する方々を招き、連続講演会を開催しています。

6月1日には、元在アメリカ特命全権大使の加藤良三氏が「トランプ政権と日本の将来」をテーマに講演します。

※一般参加可、無料、申し込み不要

■演題: 「トランプ政権と日本の将来」

■日時: 2017年6月1日(木)13時30分~15時

■場所: 関西学院会館風の間(西宮上ヶ原キャンパス)

■問い合わせ先:

関西学院大学国際学部 TEL:0798・54・6072

次号 2017年5月26日(金)発行予定

チームチアヒップホップで世界大会V2!!
本場アメリカを魅了し、奇跡の逆転勝利

チアヒップホップに打ち込む伊勢優香さん(教育学部1年生)は、4、5月に米国・フロリダ州で行われたチアリーディングの国別世界大会「ICU World Cheerleading Championship 2017 (ICU世界選手権)」Team Cheer Hip Hop部門と、クラブチームの世界大会「The Cheerleading Worlds & The Dance Worlds 2017 (The Dance World)」のOpen Coed Hip Hop部門に出場し、両大会で世界一に輝きました。

チアヒップホップとは、ストリートダンスの各ジャンルのスキルを基礎とし、チア特有の柔軟性やテクニックを生かしたものだ。見ている人に元気を与えるチア精神を基本としているのも特長です。伊勢さんの出場した部門は、男女混合の団体競技で、審査の点数で競います。

ICU世界選手権は110カ国が参加。TEAM HIPHOP日本代表は予選を3位で通過しました。気温が35度を越し、予選から体力が激しく奪われる状況でしたが、伊勢さんは「今まで厳しい練習をしてきた。自分のすべてをここで出す」と自身を鼓舞し、本戦に挑みました。

本戦で日本代表は、息のあったダンスを披露し、掛け声や明るい表情でも会場を盛り上げました。その結果、予選1位のアメリカなど強豪国を抑えて逆転優勝。伊勢さんは初の金メダルを手に入れました。「世界一を目指して取り組んできたので、うれしすぎて実感がわかなかった」と振り返っています。

続くThe Dance Worldでは、さらに気持ちを高めて挑み、他国のクラブを圧倒。高い評価を得て、再び金メダルを手に入れました。

伊勢さんがヒップホップダンスを始めたのは、小学校3年生の時。続ける中で、高校生になって、チアヒップホップに出会いました。チアリーディング特有の技の習得に苦労しながら、練習を重ねて技術を磨きました。

「クールなヒップホップ、見る人に元気を与えるチアの両方を合わせるのが難しいが、それ以上にやりがいを感じる。世界連覇を目指したい」と笑顔を見せています。